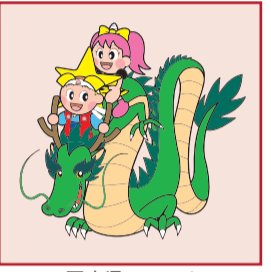


お か や ま



岡山県マスコット「ももっち・うらっち」

発行 近畿おかやま会

編集 岡山県大阪事務所
大阪市中央区今橋3-2-20
TEL: 06-6131-6390
FAX: 06-6131-4890

1月号の紙面

- ① 新年のごあいさつ
- ② 令和6年度近畿おかやま会総会／第67回「岡山県人の集い」
- ③ 総会報告
- ④ 県政ハイライト2023
- ⑤ 高梁高校同窓会関西支部総会開催について
- ⑥ 津山商業高校近畿支部同窓会「近畿津商会」より／第19回おかやま元気サロン
- ⑦ 甲子園応援／第77回桃球会ゴルフコンペ／新入会員紹介／事務局だより



新年のごあいさつ

近畿おかやま会 会長

小林 知義

新年あけましておめでとございませう。早いもので、会長を拝命して1年が経ちました。この間を振り返りま

すと、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、近畿おかやま会の活動においてもコロナ禍前に行っていた行事を一つ一つ復活、あるいは拡大して実施することができるようになりました。

5月には実に4年ぶりの「桃球会（ゴルフ大会）」、7月には「おかやま元気サロン」、そして10月には参加者260名による「総会・県人の集い」、11月にも桃球会をそれぞれ開催することができました。また、お互いのノウハウを共有することで近畿地区の高校同窓会やふるさと会も徐々に再開されています。この他、夏の高校野球をはじめ、男女高校駅伝や女子サッカー、高校ラグビーなど各種スポーツ応援も実施しました。会員の皆様におかれましては、様々な行事にご参加、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

に郷土岡山では、昨年7月から9月にかけて開催された観光企画「おかやま夏旅キャンペーン」において、コロナ禍前の同時期を上回る観光客数となり、大いに賑わいました。

本年は、5月に「全国植樹祭」、秋に県北のアートイベント「森の芸術祭」の開催がそれぞれ予定されています。当会としましては、関西はもとより全国の方々に岡山の魅力を感じていただき、訪れてもらえるようこれらの取り組みを全力で応援するとともに、2025年大阪・関西万博の開催を見据えた観光客誘致にも協力してまいりたいと考えております。

私の最大のミッション（使命）は会員数の増加であり、次代を担う若い世代の参加を進め、さらなる会の活性化を図ることです。会員の皆様におかれましては、創設した家族会員制度や青年層のお試し入会制度を活用して、ご家族や岡山ゆかりの友人知人などへの働きかけをお願いいたします。

今年も辰年です。辰は動物にあてはめると竜（龍）ですが、竜は十二支の中で唯一空想上の生き物で隆盛の象徴とされています。上昇気流に乗り、皆様にとつてさらに飛躍の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」を目指して

岡山県知事

伊原 隆太

新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類感染症に移行し、約8か月が経過いたしました。コロナ禍前には恒例であったさまざまな交流やイベントが再開するなど、県内各地で活気にぎわいが戻ってきております。

昨年実施した「おかやまマラソン」も、4年ぶりにファンランを実施するなど完全復活し、私も多くの方々と一緒にその熱気や感動を共有することができました。

輸入物価の上昇などに伴う物価高の影響はあるものの、コロナ禍からの経済活動の再開、成長やインバウンドの回復など、好循環の流れをさまざまな分野に波及させながら、ポストコロナにおける本県の持続的な発展に向け、取り組んでまいります。

私は、就任以来、「教育再生」と「産業振興」の二本柱を本県発展の原動力として強力に推進してまいりました。

教育の再生については、児童生徒の暴力行為発生割合や非行率が就任以来大幅に改善するなど、取り組みの成果が表れてきていると考えています。引き続き、児童生徒の学力の育成や落ちこぼれ学習できる環境の整備に取り組んでまいります。

産業の振興については、昨年度、27件の誘致が決定し、2,100億円以上の投資を呼び込み、新たな雇用を創出するなど、確かな成果を挙げ

ております。市町村とも連携しながら、さらなる企業誘致と投資の促進や、中小企業等への支援などに努めてまいります。

さらに、喫緊の課題である「少子化対策」については、昨年4月に新たな組織を設け、結婚・妊娠・出産・子育ての環境の整備などに全力で取り組んでいるところです。おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数が、目標としていた500組を超えるなど、取り組みの成果も着実に表れてきており、引き続き、ライフステージに応じた切れ目のない支援を通じて、希望する誰もが安心して子どもを生み育てることができ、社会とするための施策を強力に推進してまいります。

また、平成30年7月豪雨災害の教訓を風化させないよう、防災意識の向上や災害などへの対応能力の強化に引き続き取り組むとともに、DXの推進や脱炭素社会へ向けた対応など、将来を見据え、本県の持続的な発展に結びつく施策を積極的に進めてまいります。

県内では、5月に「第74回全国植樹祭」、秋に「森の芸術祭晴れの国・岡山」の開催などが予定されており、本県の魅力を多くの方に感じていただき、飛躍の1年となりますよう、県民の皆さまと力を合わせて県政を推進してまいりたいと存じますので、引き続き、ご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

あけましておめでとう

会長 小林 知義

副会長 山藤 和生

相談役 安藤 幹雄

副相談役 小橋 三善

事務局 高橋 一善

岡山県大阪事務所職員一同

久次 國川 勇次

子二 榮健 義郎

三雄 谷原 富三

司二 本延 久福

河合 人見

(五十音順)

DAINICHI

ポリマーセメント系塗膜防水材

コンクリート防食材

透明外壁防水材

緑化システム

紫外線硬化型FRPシート

下地処理材

水膨潤シール材

シーリング材

人に、社会に、地球に…塗り重ねたいのは、やさしさです。

水系にこだわった製品開発や、業界で初めてのエコマーク取得など、”人に、社会に、地球にやさしい企業であること”

この大きなテーマをカタチにするために、私たちはこれからも、柔軟な発想と揺るぎない信念で、新しい価値の創造にチャレンジしてまいります。

独創の技術が明日を拓く

大日化成株式会社

ホームページアドレス <https://www.dainichikasei.co.jp>

令和6年度 近畿おかやま会総会

第67回 「岡山県人の集い」



小倉弘行議長による乾杯



来賓挨拶 伊原木隆太知事



小林知義会長挨拶

小林会長、伊原木知事の挨拶の後、小倉議長のご発声で、備前焼の御猪口と郷土岡山の地酒による乾杯を終えると、会場は一斉に賑やかなムードに変わり岡山弁の笑い声に包まれました。

総会に引き続いての第67回「岡山県人の集い」は、岡山県の伊原木隆太知事、小倉弘行県議会議長、県議会議員・市町村長・各地区県人会・同窓会や県内関連企業の代表者など多数の来賓の方々をお招きし、会員・ブース出展者などをあわせて総勢260名が参加し盛大に開催されました。



コロナ禍前の規模で開催

近畿おかやま会の総会を、昨年10月5日(木)午後6時から、ANAクラウンプラザホテル大阪で開催しました。

昨年度の事業報告及び収支決算等について審議し、満場一致で承認された後、新たに役員等に就任された方々の紹介を行いました。

県産品の料理、地酒を堪能

毎年お楽しみみの料理には、岡山のサワラ、ままかり、和牛などを使用した様々な品に加えて、シャインマスカットにニユーピオーネなどのフルーツが用意され故郷の味に舌鼓を打ちました。

ドリンクコーナーには、今年も日本酒、ワイン、焼酎などのオススメの地酒が並び、様々な種類のお酒を楽しみました。



市町村等のPRブース

4年振りとなった市町村出展では、高梁市・新見市・備前市・赤磐市・美作市・和気町からご出展いただき、各ブースでは「千屋牛のステーキ」、「備前牛のローストビーフ」、「岡山白桃のマヨネーズ」、「桃のお酒」など地域の特産品の提供に加えて、オリックスパファローズ所属の山本選手・頓宮選手とのサイン入りユニホーム等の展示など様々な催しで盛り上げていただきました。

また、県からは令和6年9月末から県北で開催される「森の芸術祭 晴れの国・岡山」の最新情報等をPRしました。



ステージイベント

岡山県観光連盟やブース出展市町村から、故郷の旬の観光情報などをご紹介いただきました。

その後、当会員で日本音楽コンクール「トランプ」部門第1位にも輝かれ、洗足学園音楽大学で指導をされている高見信行さんと当会幹事で大阪音楽大学付属音楽院ピアノ科の講師をされている伊藤勝さんによる生演奏が披露されました。

ドイツに留学され海外でも多数のフィルハーモニーと共演されているお二人の演奏には参加者全員が圧倒され、聞き入りました。



高見信行さん(左)・伊藤勝さん(右)

福引抽選会、お土産

会も終盤となり、恒例の福引大会では、岡山県産業労働部の宮本由佳部長による抽選が行われました。小林会長からご寄贈いただいたブドウに続き、関係の各方面からご寄贈いただいた湯郷温泉ペア宿泊券・ディナー券など豪華賞品の抽選が続き、会場は大きな歓声に包まれました。

ご寄贈いただいた品は、福引賞品、お土産、お料理の食材として活用させていただきます。誠にありがとうございました。なお、ご寄

贈者として寄贈品は、当日配布のプログラムなどに掲載して披露いたしました。



最後に

当会会員で当日の総会司会を務められたアカペラヴォーカルグループ「Clearanceクリアランス」リーダーの国代哲さんの歌唱と伊藤さん、高見さんの演奏に合わせて、参加者全員で「ふるさと」を合唱しました。

その後、穂山和生副会長の挨拶・万歳三唱で閉会となりました。

今回は、4年振りにコロナ前の規模で開催することができ、会場は会員のみならずの笑顔いっぱい、最後まで和やかな雰囲気にも包まれ、来年の再会を誓い合いながら会場を後にしました。



参加者全員でふるさと合唱

国代哲さん(左)・高見信行さん(右)

恒例の万歳三唱

穂山和生副会長挨拶

◆ 次回の開催案内

第68回岡山県人の集い

令和6(2024)年

10月3日(木)

通院でがんの治療を行う重粒子線治療施設。



シップヘルスケアグループは、多くの大学や大学病院、地域中核病院と様々な医療環境に関するプロジェクトを進めています。「大阪重粒子線センター」は重粒子線がん治療で、これまで3,600人を超える患者様の治療を行ってきました。



大阪重粒子線センター 大阪市中央区大手前3丁目1番10号 TEL.06-6947-3210 www.osaka-himak.or.jp

SHIP HEALTHCARE 生命を守る人の環境づくり

シップヘルスケアグループは、先進的な医療環境づくりで、国内外の医療機関をサポートし、医療従事者の皆様を支えます。

シップヘルスケアホールディングス株式会社

〒565-0853 大阪府吹田市春日3-20-8 TEL.06-6369-0130(代表) www.shiphd.co.jp | 東証プライム・シフHD 証券コード:3360

Zenitaka



創業1705年

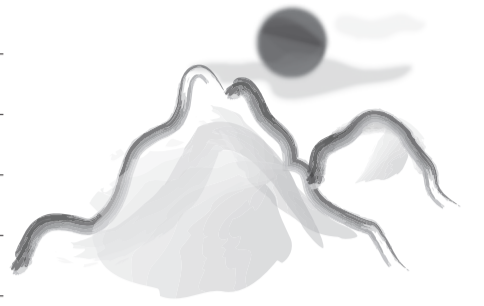
変わり続ける社会にあって、変わらない私たちの思い。銭高組は、創業以来「社会から認められ、社会から求められる企業」として歴史を刻んできました。時代に豊かな環境を残すため、新たな価値を創り続けます。

時を超え、持続する価値創造を

銭高組 URL http://www.zenitaka.co.jp/

総会議案(抜粋) 令和6年度(令和5年10月1日~令和6年9月30日) 近畿おかやま会事業計画

- 1 近畿おかやま会総会及び岡山県人の集いの開催
2 正副会長会・役員会の開催
3 機関紙の発行
4 メールマガジン「もんげー晴れの国通信」の配信
5 フェイスブック、インスタグラムの配信
6 おかやま元気サロンの開催
7 岡山県関係近畿地区同窓会・県人会代表者会議の開催
8 スポーツ関係の激励、応援等
9 レクリエーション活動等に対する助成制度
10 桃球会
11 物産販売
12 その他 新規会員獲得に向けた取組など



収支決算・収支予算

決算(R4.10.1~R5.9.30)

Table with 5 columns: 科目, 予算額(a), 収入額(b), 過不足額(b)-(a), 備考. Rows include 会費, 参加料, 事業費, 雑収入, 繰越金, 合計.

予算(R5.10.1~R6.9.30)

Table with 5 columns: 科目, R6予算額(a), R5予算額(b), 増減(a)-(b), 備考. Rows include 会費, 参加料, 事業費, 雑収入, 繰越金, 合計.

Table with 5 columns: 科目, 予算額(a), 支出額(b), 不用額(a)-(b), 備考. Rows include 会議費, 事業費, 事務費, 雑費, 予備費, 合計.

Table with 5 columns: 科目, R6予算額(a), R5予算額(b), 増減(a)-(b), 備考. Rows include 会議費, 事業費, 事務費, 雑費, 予備費, 合計.

令和6年度への繰越額 2,752,109円

第67回「岡山県人の集い」ご来賓名簿

Guest list table with columns for 岡山県 (知事, 岡山県議会, etc.), 岡山県 (市長, 副市長, etc.), and 岡山県 (公営企業管理者, etc.).

ご寄贈品一覧

Gift list table with columns for 岡山県 (地酒, 岡山県産さわかず, etc.), 岡山市 (吟果膳ちよつと, etc.), 倉敷市 (倉敷市船穂町産, etc.), etc.



県政ハイライト2023



1月

9日/15日 岡山学芸館高等学校男子サッカー部が全国優勝

第101回全国高等学校サッカー選手権大会で岡山学芸館高等学校男子サッカー部が初優勝を果たし、日本一に輝きました。

岡山県勢初の快挙となるその栄誉を称え、15日に実施された凱旋パレードでは、優勝旗やトロフィーを持った選手、関係者約30人が表町商店街を歩きました。詰めかけた多くの方々から惜しめない拍手や歓声とともに祝福を受け、選手たちは手を振って応えました。



2月

16日 ロケーションジャパン大賞グランプリ受賞



映画やドラマのロケを通じて地域を盛り上げた作品とロケ地を表彰する「ロケーションジャパン大賞」において、映画「とんび」と岡山県が最高賞の「グランプリ」を受賞しました。

県内8市町での1か月間にわたる大規模ロケが行われ、地域の方々のご理解とご協力により素晴らしい作品が完成しました。映画公開後には、瀬々敬久監督、主演の阿部寛さんらキャストが参加する大規模なプロモーションを展開し、岡山の魅力発信につながりました。

28日 県産米「きぬむすめ」「にこまる」が「特A」をダブル取得

2022年産の米食味ランキングで、県産米「きぬむすめ」が7年連続で、「にこまる」が初出品で最高ランクの「特A」を取得しました。

どちらも冷めてもおいしくお弁当やおにぎりにも最適なお米です。果物で有名な岡山ですが、お米もすばらしいとの評価を得ることができました。

特A取得を契機に、生産者、農業団体、県が一丸となって食味の向上や消費者等へのPRに一層取り組んでいきます。

3月

3月11日/4月10日 岡山桃太郎空港、瀬戸大橋が共に35周年

3月11日、岡山桃太郎空港は開港35周年を迎えました。これを記念して、多くの方からお寄せいただいた、岡山桃太郎空港にちなんだ写真で「フォトモザイクアート」を制作し、記念式典で披露したほか、放水アーチでの到着便のお出迎えなどを行い、空港の「35歳の誕生日」を祝いました。今後も、路線の維持・拡充や空港のにぎわいを創出し、県民の皆さんをはじめ多くの方に親しまれ、ご利用いただける空港づくりを進めていきます。

4月10日には、瀬戸大橋も同じく開通35周年を迎えました。瀬戸大橋は、本州と四国を結ぶ幹線ネットワークとして、観光や物流はもとより通勤・通学にも利用されるなど、人々の生活に欠くことのできない重要な社会基盤となっています。また、瀬戸内海の風景と見事に調和した瀬戸大橋は、世界に誇れる大規模インフラであり、橋自体の魅力にも注目が集まっています。これからも瀬戸内の各地域と連携し、瀬戸大橋が人々の交流促進と地域発展に寄与するよう取り組んでいきます。



18日 県立美術館も開館35周年

岡山空港や瀬戸大橋と時を同じく開館した岡山県立美術館も35周年を迎えました。開館記念日の3月18日は、より多くの方に訪れていただけるよう無料開館としたほか、25日には、一般から募集した「県美をイメージした楽曲」を、県内で活躍する音楽家、華道家とともにバースデーコンサートで披露しました。



5月19日から開催した特別展「開館35周年 収蔵品展」では、《交流と継承》を切り口に学芸員が収蔵品を組み合わせ紹介し、「岡山ゆかり」というテーマのもとにさまざまな時代や地域、ジャンルを超え、豊かにつながる多彩な美術をお楽しみいただきました。

4月

1日 県立博物館リニューアルオープン



開館以来の大規模改修のために2020年4月から休館していた岡山県立博物館が、4月1日に全面開館しました。

改修後の2階展示室は、黒を基調とした内装へ一新し、展示ケースも機密性が高くガラスの透明度も増したエアタイトケースを採用して、文化財がより適切な環境で展示できるようになりました。また、空調設備も一新し、来館者も快適な環境で観覧できるようになりました。

リニューアルした県立博物館にご来館いただき、岡山県の歴史と文化のすばらしさを体感してください。

6月

30日 国スポ冬季大会のテーマ決定!

2025年に本県で開催される第79回国民スポーツ大会冬季大会の正式テーマ・スローガン・シンボルマークが決定し、最大300を超える応募の中から採用された最優秀受賞者に対する表彰式が行われました。



大会テーマは「晴れて輝け!おかやま国スポ」、スローガンは「輝く君は氷上の華」、シンボルマークは桃が川を流れる様子で岡山をイメージさせるデザインとなっており、いずれも本県での初開催を盛り上げる素晴らしい作品が選ばれました。

大会は2025年1月26日～2月5日にかけて、岡山市と倉敷市でスケート競技(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技が実施されます。

7月

5日 応急仮設住宅から全世帯が退去

平成30年7月豪雨で住家を失った被災者に提供していた借上型仮設住宅(みなし仮設住宅)から、7月5日をもって全ての世帯が退去され、県内全ての応急仮設住宅の供与が終了しました。

平成30年11月末のピーク時には9,000人を超える方が応急仮設住宅に入居されていましたが、全ての方が退去されたことで、被災者の生活再建について一つの区切りを迎えることができました。

19日 岡山県新PR『岡アツ!』始動!

「岡山旋風」が加速していると言われる中、このチャンスを逃すことなく盛り上げていくため、新PR『岡アツ!』を始動しました。「岡アツ!」に込めたのは、「いま、岡山がアツい!いま、岡山にアツまれ!」という熱い思いです。このPRには、岡山出身の日本一の王者たち、漫才のチャンピオン「ウエストランド」とコントのチャンピオン「空気階段」が参加しており、7月19日、二組とともに、東京で記者発表会を行いました。



8月

24日～27日 岡山をアピール!台湾でトッププロモーションを実施



8月24日から27日まで、伊原木知事が4年ぶりに台湾を訪問し、本県の観光情報の提供や県産農産物のPRを行いました。

台湾は、コロナ禍前までは、本県の外国人旅行者宿泊者数に占める割合は約3割で、7年連続最多であるほか、県産果物の最大の輸出先でもあります。

その他、タイガーエア台湾を訪問し、岡山-台北線の運航再開と毎日運航について、感謝の気持ちを伝えるとともに、今後の安定運航について意見交換を行いました。

10月

10月30日/12月3日 「森の芸術祭 晴れの国・岡山」本格始動

2024年秋に岡山県北を舞台に開催される「森の芸術祭 晴れの国・岡山」の実行委員会総会を10月30日に開催し、6つの作品設置エリアと一部会場、16組の参加アーティストが決定しました。

また、12月3日には、シンポジウムを開催し、「森の芸術祭は地域に何をもたらすのか」をテーマにした伊原木知事や長谷川祐子アートディレクターらによるパネルディスカッション、「森の魅力とアート」をテーマにした長谷川氏と森山未来さん(俳優/ダンサー)のトークセッションを行いました。シンポジウムは盛況のうちに閉幕し、芸術祭への機運が高まりました。

11月

2日～5日 伝統的工芸品月間国民会議全国大会を初開催

伝統的工芸品に対する理解と一層の普及を目指し、11月2日から5日まで伝統的工芸品月間国民会議全国大会が岡山県で初めて開催されました。



メイン会場のコンベックス岡山では、全国から集まった伝統的工芸品の製作体験や実演、展示販売が行われました。また、県指定の郷土伝統的工芸品の製作実演、製作体験ができるコーナーも設け、多くの方々に伝統的工芸品の魅力を発信することができました。

12日 4年ぶり完全復活!おかやまマラソン2023

4年ぶりにコロナ禍前と同規模で「おかやまマラソン2023」を開催しました。

1万6千人のランナー、5千人のボランティア、絶え間ない声援を送っていただいた12万3千人の県民の皆さん、「走る」「みる」「支える」全ての皆さんが一体となり、岡山の街が熱気と感動に包まれました。



高梁高校同窓会関西支部総会開催について

支部長 藤岡 敏彦

高梁高校同窓会関西支部は、支部としては日も浅く、平成27年に発足しております。初代は海藤支部長が務められ、2代目古林支部長からバトンを受け継ぎ、私が3代目になる本当にまだ若い支部となります。総会は平成27年から毎年開催しており、令和元年に第5回を開催した後、残念ながらコロナ禍で令和2年から3回続いて中止を致しましたが、コロナが第5類への移行を受けて令和5年11月19日に4年ぶりとなる第6回総会を開催することができました。参加者は49名で、近畿おかやま会副会長久富様、岡山県大阪事務所所長武内様もご出席頂き、関西在住の方を中心に、母校の校長先生はじめ地元高梁からも、そして遠路東京からも参加頂いて、多くの旧友との再会を喜び合いました。

同窓会関西支部も新たに発足して、数年でいろいろな企画を進めていくところでありましたが、コロナ禍で延びてしまい、今年が再スタート元年の位置づけになりました。

少子化のこともあり母校を卒業する卒業生が減少しておりますが、今後は一人でも多くの同窓生が気楽に参加して頂けるように企画して、高梁高校同窓会関西支部を発展させていきたいと考えております。



【連絡先】 事務局 藤岡 敏彦 090-7481-0688

津山商業高校近畿支部同窓会「近畿津商会」より

支部長 福井 保夫

当会は、昭和28年に「近畿支部同窓会」として創設されました。以来諸先輩方から受け継がれ今日に至っており本年で70年になります。

コロナ禍で2年中断しましたが昨年から再開し、今年も7月2日(日)「ANAクラウンプラザホテル大阪」において、第70回近畿津商会総会&懇親会を開催いたしました。当日は近畿、東京、岡山等から100名の参加を頂き、楽しいひと時を過ごしました。当会恒例の「サンバ」の登壇に会の盛り上がりはピークに達し、老いも若きも我を忘れて楽しみました。



また、当会では当校の校是であります「自彊^{じきょう}」の精神を受け継ぎ、支部会報として「自彊近畿」を年1回発行し、母校に関する行事・情報・卒業生の近況などを満載して、近畿各地の各分野で活躍されている同窓生(約2000名)の交流の場としています。平成5年の第1号発行から数え今年で31号となりました。

【連絡先】 事務局 一岩 正美 078-412-6343

第19回おかやま元気サロン

—逆境への挑戦 ～誇りを持って地域と生きる～—

「元気な岡山」をテーマとして毎年開催している交流会「おかやま元気サロン」を、2023年7月31日にホテルモントレ大阪で開催しました。

今回は、東京大学先端科学技術研究センター特任教授で株式会社ファジーノ岡山スポーツクラブ オーナーの木村正明さん(岡山市出身)に、「逆境への挑戦 ～誇りを持って地域と生きる～」と題してお話をいただきました。



木村さんは、2006年にふるさと岡山初のJリーグクラブであるファジーノ岡山を立ち上げ、地域の老若男女に愛されるクラブへと成長させ、2018年からは、その経営手腕を見込まれてJリーグの専務理事としてご活躍されました。その後現在はファジーノ岡山のオーナーとして、ふるさと岡山のさらなる発展に尽力くださっています。その木村さんのお話を大阪で直に聞くことのできるまたとない機会とあって、60名近くの参加者が会場に集まりました。

親会社を持たず、かつ、岡山には大都市圏に比べると大企業が少ないという、クラブの運営・強化に不可欠なスポンサー収入獲得にあたっての「逆境」に立ち向かいながら、地域と共に生きるJリーグクラブとして歴史を重ねていくことで、J2リーグ有数の観客動員数を誇るクラブへと成長させていった木村さん。「ファジーノは県内を中心に約650社のスポンサー企業と県民に支えられる地域密着のクラブ。小学校への選手派

遣などを続け、子どもたちの夢や県民のプライドを育てていきたい」というお話に、参加者は大いに勇気づけられました。また、「みなさん、口角をあげて明るく挑戦しよう」とのメッセージも印象に残りました。

お話の後は、木村さんを交えて、美味しい料理とお酒をいただきながらの交流会です。岡山県内各地の地酒は、人気の銘柄を中心に、瞬間になくなっていました。会の最後には、ファジーノ岡山のJ1昇格と、関西で行われる試合での応援を期待して、参加者全員で記念撮影を行いました。こうして、元気サロン専門委員会委員の皆さんのご尽力と関係者のご協力のもと、無事盛会のうちに終了しました。

次回は記念すべき第20回目の開催を夏に予定しています。ご友人などお誘い合わせのうえ、皆様のご参加を心からお待ちしています。



赤磐市 両宮山古墳 熊山遺跡 ゆるぎ岩

赤磐市商工観光課
岡山県赤磐市下市344 ☎086-955-6175

市観光サイト ▶ 観光協会 ▶

にんげん大好き **BANK**
トマト銀行

大阪支店
〒542-0081
大阪市中央区南船場 2-3-2
06-7711-9090

中国銀行

大阪支店 大阪市中央区平野町3丁目6-1
あいおいニッセイ同和損保
御堂筋ビル2階
☎(06)6227-5505

神戸支店 神戸市中央区栄町通2丁目6-1
☎(078)321-2211

西宮支店 西宮市和上町5-10
明治安田生命西宮ビル2階
☎(0798)22-8750

当行では各種の情報提供をしておりますので、お気軽にお問い合わせください。

甲子園応援 第105回全国高校野球選手権大会

令和5年8月6日から始まった第105回全国高校野球選手権大会。岡山県代表は、岡山大会決勝で倉敷商業との接戦を制し、6年振り2度目の出場となる「おかやま山陽高校」。学校創立100年目という節目の今大会での快進撃は、今年の夏、全国の高校野球ファンの注目を浴びることになりました。



おかやま山陽高校は、甲子園で過去一度も勝利を味わったことがありませんでしたが、準々決勝までの経過は、毎試合まるでドラマのような展開でした。応援に駆けつけた近畿おかやま会の会員の応援エネルギーは、炎天下でも雨天繰り下げでもナイターとなっても、試合ごとに増していきました。1回戦で日大山形(山形)、2回戦では大垣日大

(岐阜)、3回戦では日大三(西東京)と日大の付属高校に3連勝し、地元はもちろん日本中が沸き返りました。(10月鹿児島国体で土浦日大(茨城)と対戦したことも話題となりました。)準々決勝は知事も駆け付け、アルプススタンドの盛り上がり緊張感最高潮に達しました。試合は残念ながら敗北に終わりベスト4進出はなりませんでしたが、岡山県勢としては11年ぶりのベスト8となる快進撃でした。

チームは異色の経歴を持つ監督のもと、スイングスピードやボール回しにも数値目標を掲げ、数えきれないほどの厳しい練習をダブル主将が引っ張ってこなしてきました。また、平日は毎朝最寄り駅で清掃活動を行うなど「地域に愛される野球部」を目指す、おかやま山陽高校の取り組みは、人々に夢と感動を与え、これからの成長を期待させてくれました。今後益々の活躍を期待したいと思います。



第77回 桃球会ゴルフコンペ

令和5年11月30日(木) 愛宕原ゴルフ倶楽部

- 優勝 池上えり子
- 準優勝 小林 知義
- 第3位 和氣 勝海
- ベストグロス (男) 真瀬 豪 (グロス87)
- (女) 池上えり子 (グロス91)

優勝者コメント [池上 えり子]



今回2度目の参加でした。当日は絶好のゴルフ日和にも恵まれ、ご一緒させていただいた久富義郎さん、磯崎利夫さん、塩本裕司さんと楽しくプレーさせていただきました。お陰様で春秋2連覇の優勝となりました。お昼休憩の酒盛りでは、岡山のお話をたくさん聞かせていただき、本当に楽しいラウンドとなりました。次回のゴルフコンペでも皆様とお会い出来ることを楽しみにしています。



新入会員紹介

令和5年6月～12月加入(五十音順)

【法人会員】 アサヒ物産(株)、(株)ウイニスト、(株)わんわん

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 江見 正義 | 木庭 淳 | 高見 信行 | 中原 正政 | 福井 孝之 | 三宅 人史 |
| 大島 善也 | 木村裕美子 | 津田なおみ | 中村 省理 | 水畑 尚吾 | 森 榮枝 |
| 岡 英雄 | 五賀 晶子 | 中尾 厚子 | 西林 高国 | 三浦 航 | 森本 哲平 |
| 河田 晟生 | 小林 房子 | 中塚 紅 | 原 貴徳 | 三宅 孝子 | 山崎 剛 |

Happy New Year 2024



世の中が変わっても、変わらないご縁に感謝を。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。 令和六年 元旦

Challenge Smile TOMONO PRINTING

www.tomono.co.jp 友野印刷株式会社

本社 〒700-0035 岡山県岡山市北区高柳西町1-23 TEL.086-255-1101代 FAX.086-253-2965

大阪営業所 〒534-0024 大阪府都島区東野田町2-8-14 中島ビル4F TEL.06-6353-6977 FAX.06-6353-6181 info@tomono.co.jp

岡山県の電子書籍ポータルサイト okayama ebooks www.okayama-ebooks.jp

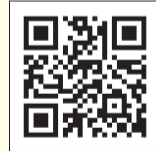


事務局だより

メールマガジンの登録、フェイスブック・インスタグラムのフォローのお願い

近畿おかやま会及び岡山県大阪事務所では、岡山のフレッシュな話題や関西圏で開催されるイベントの情報、スポーツ応援の参加者募集などを随時発信しています。ぜひメールマガジンの登録、フェイスブック・インスタグラムのフォローをお願いします。

メールマガジン登録



フェイスブック



インスタグラム



年会費納入のお願い

令和6(2024)年度(令和5年10月～令和6年9月分)の年会費をまだ納めていただいていない方は、納入いただきますようお願いいたします。

なお、未納が長期間となった場合には、やむを得ず退会の手続きをとらせていただくことがあります。納入状況がご不明の場合は、事務局へお問い合わせください。

西の横綱 湯原温泉

湯原町旅館協同組合 TEL 0867-62-3024

奥津温泉

文人・墨客が愛した美入の湯

奥津温泉旅館組合 TEL 0868-52-0610

湯郷温泉

湯郷温泉旅館協同組合 TEL (0868)72-2636

地域とともに 山陽新聞社

大阪支社 〒530-0003 大阪市北区堂島1-5-17 堂島グランドビル5階 電話(06)6344-5733 FAX(06)6344-5734

本社 〒700-8634 岡山市北区柳町2-1-1